

平成 2 3 年度組織目標

安全で確実な技術を提供し、人々の主体的な生活を支えることができる保健医療従事者の育成

< 組織目標設定理由 >

保健、医療現場における必要な能力は、ますます高度化すると共に、予防から回復過程までの幅広い知識と技術が求められています。

近年、医療機関から在宅へと移行する人々の状態に応じた確かな専門職としての判断と技術が求められております。

こうしたことから、本校は「安全で確実な技術を提供し、人々の主体的な生活を支えることができる保健医療従事者の育成」を組織目標として設定し、地域の人々が安心して健康な暮らしができることに努めます。

< 目標値 >

目標項目：実習中の医療事故

項目説明：いずれの学科においても臨地実習時間が多く、年間履修時間の約25%～50%を占めています。実習は緊張を伴い、過緊張になる学生もいることから、医療事故につながらないように努めます。

23年度目標値：0件 (現状値) 1件(22年度末)

目標項目：国家試験合格率

項目説明：患者等に対し安全な看護技術などが提供でき、科学的思考と主体的実践能力を備えた、社会の要請に応えられる人間性豊かな保健医療職者になれるよう学生全員を国家試験に合格させる必要があります。

23年度目標値：100% (現状値) 100%(22年度末)

目標項目：県内就職率

項目説明：滋賀県の医療の充実を図るため、県内医療機関等への就職率の向上を図ります。

23年度目標値：95% (現状値) 94%(22年度末)

目標項目：個人情報漏えいゼロ

項目説明：個人情報保護法施行による、法の遵守と人権意識の高揚を高めます。

23年度目標値：0件 (現状値) 個人情報漏えい0件(22年度末)
USBメモリ置き忘れ1件(23.3発生)

目標項目：単位未修得者数

項目説明：単位が未習得で進級や卒業が延期になるおそれがある学生(再試験受験者)への指導を徹底します。

23年度目標値：半減(対平成22年度) (現状値) 43名(22年度末)